

25年 5月21日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



記

事業の名称	コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	認知度が低く、3回発行の市広報に折り込みするも あまり見る人が少なかった。
事業実施後の状況	発行を重ねるごとに、見ましたとの声を聞くようになった。
事業の効果	コミュニティ紙の記事に関する要望の依頼の問い合わせも あったり、内容の確認の電話も来るなど、ずいぶんと 定着に近かった。
今後の課題等	年間の行事予定など、長期保存の記事に工夫が いざなり。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



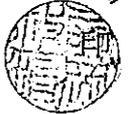
記

事業の名称	地域住民ご意見箱設置事業
事業実施前の状況	地域コミュニティ活動の地域への認知度は、現在でも5人に1人が関心がある程度で、中々広がりを見ていないのが実情である。又、活動も一部の人に限られ手詰まり感も感じ取れる。
事業実施後の状況	ご意見箱を校区内の5か所の掲示板に設置することにより、地域住民の皆さんの考えを吸い上げ、今後のコミュニティ活動に取り入れたい。ご意見に対しては、校区内24か所の掲示板に回答、掲示する予定である。しかし、ポストへの悪戯には注意が必要である。
事業の効果	今後の推移を見守りたい。
今後の課題等	

25年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニケーション推進協議会
会長名 西岡 政治 

記

以上

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	人の往来が多い場所でありながら、地域情報発信力が低い。
事業実施後の状況	情報発信力が充実した。
事業の効果	地域住民への情報広報活動が充実した。
今後の課題等	情報広報活動の更なる充実を図る。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



記

事業の名称	地域防災体制強化事業
事業実施前の状況	平成24年度に、¥2,000,000の補助金で①石橋北会館、②井口堂北会館、③北丘会館、④石橋公園の4か所に防災倉庫を設置して、防災備品を順次取り揃えた。
事業実施後の状況	地域コミュニティの安全部会として2,036,000万円の予算を計上して、それが認められ上記の4か所の防災倉庫に防災、減災、自助、共助を目的として防災用品を購入して納入を終えた。昨年、今年と取り揃えたことによってより充実した備品の拡充を図った。
事業の効果	防災倉庫設置場所の管理責任者、および安全部会員を始めとして地域住民にも防災、減災、自助、共助への意識付けを図ることが出来得ると思われる。又、第3回を迎える防災訓練にも有効活用出来ると考えられる。
今後の課題等	宝の持ち腐れにならないよう実際に防災訓練を始めとして始動、使用、活用のスムーズな円滑化。

平成 55 年 5 月 2 / 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



記

事業の名称	防災マップ作成事業
事業実施前の状況	地域住民の皆さんに防災倉庫、AEDの設置場所、災害時の避難場所、井戸のあるお家、地域内の危険な場所等を防災マップに掲載し全戸配布することにより災害時にスムーズな避難、避難所運営を図ることを目的に作成。
事業実施後の状況	2月の池田市広報紙に折り込み、石橋小学校区全住民に4800枚配布完了。 又、校区内に24か所の掲示板にも掲載している。
事業の効果	保存版であるので、各戸の目の行き届くところに貼っておいてほしい。
今後の課題等	

25年 5月 31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

会長名 西岡 政治



記

以上

事業の名称	石橋地域活性推進事業① つとていふれあいまつり
事業実施前の状況	多くの地域住民参加を呼びかけ、コミュニケーション づくりを行うべく準備実行
事業実施後の状況	地域の方々約300名の参加を得て、 又、スナックあり。当日合わせて約120名の協力を得 察し無事ケロもたき終了
事業の効果	地域住民のつながりと地域活性化と 密しく関る事ができた
今後の課題等	地域住民のつながりと地域活性化の事の eventと再考

25 年 5 月 31 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

会長名 西園 政治



記

以上

事業の名称	石橋校区納涼大会
事業実施前の状況	納涼大会と存続の為に必要経費への地域のご支援ご協力の限界のみえ、きびしい状況にあった
事業実施後の状況	補助金の充てが従来と同じく納涼大会の開催が可能となり存続できた
事業の効果	出店も含め全地域住民の手で行っている夏の大きな行事に他地域からも多くの参加を得て、例年同様盛大に楽しむ事ができた
今後の課題等	ますますきびしくなる経済時勢の中納涼大会の趣旨にご理解ご協力をお願いしたい

2015年 5月 3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

会長名 西園 政治



記

以上

事業の名称	地域イベント備品等の整備事業
事業実施前の状況	備品の消耗破損老朽化
事業実施後の状況	全て必要の部分は更改された
事業の効果	これらの更改によりコミュニティ活動の 充実が図れた
今後の課題等	他の備品の整備及び老朽化等の 更改も必要に応じて行いたい

平成25年 4月 18日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域2区2区推進協議会
代表者名 西岡 政治

記

事業の名称	地域の美化整備事業「美しい街づくり」
事業実施前の状況	<ul style="list-style-type: none"> 美しい街づくりをしようという呼びかけも弱く、道路には100の袋やタバコの明袋が散見された。自転車やゴミを放置したりと街の美化が損なわれている。 公園の遊具の塗装が剥がれ、見苦しくなっている。
事業実施後の状況	<ul style="list-style-type: none"> 地域の要所要所に「100の袋の放置禁止」「タバコの灰捨て禁止」等の啓発ポスター100枚を掲げ、地域住民に美しい街づくりの協力を呼びかけた。 中央公民館公園のジャンケンシムシの全面塗装を行った。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 啓発ポスターが到るところで同じ70歳以上の高齢者には美しい街づくりの方向性の行動が期待される。 (タバコの明袋の放置は減少しているが100の袋の放置は、ほとんど無くなっている。 中央公民館のジャンケンシムシは新調同様となり、利用者の満足に喜ばれている。
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none"> 美しい街づくりは、住民一人ひとりの意識の問題があり、更に啓発活動を強化、ステッカーやポスターなどで呼びかけがある。 環境意識を高め、実施した結果、「タバコ灰捨て」、「道路脇の自転車」が街の美化を損なっている又大要因があるのび、来年度はこの2項目に改めて対応と実施していきたい。

25年 5月 31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域ゴミニテ推進協議会

会長名 西岡政治



記

以上

事業の名称	リサイクル活動事業
事業実施前の状況	ペットボトルキャップの回収リサイクル及び資源の有効利用への住民意識を高める事を昨年同様につとめる
事業実施後の状況	2年目に入り住民の意識も高まり回収量も増えている
事業の効果	ゴミとして捨てられていたキャップの資源の再利用として生活用品としてもどく来る事が更に住民の意識は高まっていると思う
今後の課題等	広報活動の充実、回収量の増やにもよい能率の良い回収方法の考案

平成25年4月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
代表者名 西園 政浩

記

事業の名称	箕面川美化整備事業
事業実施前の状況	むくの木カーテンは、手刈りのため設備も不恰で、全員以外の地域住民の憩いの場として利用出来ていない。大型の工具が無く、箕面川の清掃、草刈り作業に手間取っている。
事業実施後の状況	むくの木カーテンの入り口にハッチ4、中央にテーブル、休息と設置し、カーテンらしい感じ、設備となった。又、ロケット草刈り大バサミ等の大型工具を配備した。
事業の効果	設備が充実したため、殺風景だったむくの木カーテンの質的向上がはかされた。地域住民の憩いの場として活用出来るようになった。 又、工具類の配備により、箕面川の清掃、草刈り作業が効率良く出来るようになった。
今後の課題等	むくの木カーテンは、地域住民に手触りよく認知してもらいたい。来年度はむくの木カーテンの地域住民と対象とした行事(カーテン教室)を企画し、むくの木カーテンの認知向上をはかりたい。

平成25年 5月 31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



記

事業の名称	AED設置事業
事業実施前の状況	平成22年度に井口堂北会館、23年度に石橋北会館にAEDを設置した。
事業実施後の状況	校区内にある3つの共同利用施設のうち、未設置であった旭丘会館に平成24年5月2日に設置した。これらのAEDを実際に使用するようなことは起こってほしくないが校区内の3会館には設置を終えたので今後は、いざというときに素早く、的確に有効利用出来る事ができるか。
事業の効果	
今後の課題等	共同利用施設の管理人さんをはじめとした消防署の指導による、AED講習の定期的な開催、受講。

2012年11月1日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
 会長名 西岡政治



記

事業の名称	子どもの安全に対する事業
事業実施前の状況	道幅の狭い道路で自動車、自転車、単車の交通量が多い中、石橋小学校の児童が集団登校やグループ下校時の通学路としており児童達は勿論、地域住民も日常生活の買い物などで出掛ける折に危険を感じている。 歩行者の安全と車両運転者への注意を促す為、白線を引く。
事業実施後の状況	安全と注意を目的に片側に「白線を引き」、道路上に「通学路」と明示した。 歩行者は白線内を歩き、自動車等は、スピードを落とし徐行や注意力が増してきた。
事業の効果	「白線の中を歩くと安全、安心」との声が聞こえている。 地域の人達も登下校の児童達に白線内を歩くようにと声掛けがし易くなった。 他所から来られたて歩行される人からは、「子どもたちに暖かい地域ですね」と褒めていただいた。
今後の課題	通学路と指定されている時間の自動車、単車通行禁止標識を依り目立つ工夫や生活住民への注意喚起が必要と考えている。

以上

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 西岡政治



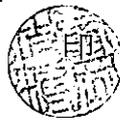
記

事業の名称	街路灯強化事業
事業実施前の状況	昨今は、街路灯の整備が進み、夜間も比較的安心して通行できるようにはなっている。 しかし、長年の使用によって、照度不足や器具の破損、消えてしまっている街路灯もある。 昨年度は旭丘地域を重点的に点検した。
事業実施後の状況	今年度は石橋2丁目を重点的に整備した。 旭丘3-7-22付近の街路灯1基、そしてあとは石橋2丁目地域の街路灯5基を点検、整備した。
事業の効果	以前よりも安心、安全性が増した。
今後の課題等	順次LED化。

25年 5 月 3 / 日

事業 の 評 価 書

池 田 市 長 様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 西岡 政治 

記

以上

事業 の 名 称	石橋地域生活推進事業(市民ワークショップ)
事業実施前の状況	市民ワークショップ運営状況の厳しさを増加。
事業実施後の状況	運営補助金として活用し、コミュニティ活動の運営改善。
事業の効果	これによりコミュニティ活動の充実が図れた。
今後の課題等	地域支援協力(広告収入)が年々厳しさを増す中、運営内容等について再考していきたい。

25年 5月 9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

会長名 西岡 政治



記

以上

事業の名称	市民レクリエーション会備品等の整備事業
事業実施前の状況	備品の消耗 破損 老朽化
事業実施後の状況	全2、必要箇所は 更改された (現在)
事業の効果	これらの更改により コミュニティ活動が 充実が図れた
今後の課題等	他の備品の整備、及び老朽化等の更改も 必要に応じて行いたい

25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 西園政治



記

以上

事業の名称	教育講演会
事業実施前の状況	地域に遺跡、古道がある事は知っているが詳しい事は知らない状況であった。
事業実施後の状況	講演を由き、歴史のある貴市「場所」だと認識した。
事業の効果	由緒ある道路、遺跡も住民の人々から理解し、後生に伝えていかなければならないと感じた。
今後の課題等	他地区から見学者も多く訪れているので遺跡の整備も号観の維持、名所等、住民が守っていくべきだと痛感した。